

## 概要

複雑な製品を市場に投入するためには、現在行われているプログラムを、様々な組織間でより緊密に行う必要があります。それぞれの組織が別の建物に入っていると、違う街、国にあらうと関係ありません。包括的かつ統合的なプログラム計画を用いることで、これらの組織を効率の良いチームに仕立て上げていくことがプログラムを成功に導く上で非常に重要な意味を持ちます。

統合プログラム管理(MIP: Managing Integrated Programs)はベストプラクティス・トレーニングコースで、統合的なプログラムをどのように企画し作成していくかについての革新的かつ実践的な方法論を教えることを目的としています。参加者は、プレゼンテーションや課題、実習指導などを通じて、対人能力に頼らずに、職能上の枠を越えてプログラムを統合するためのツールや技術を身につけます。

MIPが用いる方法論は、IPS統合プロジェクト管理モデルおよび、ソフトウェアやハードウェアコンポーネント、システム開発プログラムで培った実務経験を基に成り立っています。そのような経験をベースにすることにより、同コースはハイテク企業などで働くプログラム・マネジャーにとって非常に実践的で効率の高いものとなっています。

MIPでは、確かな方法論、パワフルな指導要領、カスタム仕様のソリューション、柔軟性に富んだプレゼンテーション、実務経験・知識ともに豊富なプロジェクト管理のエキスパートなどにより、コースをより充実したものとし、参加者が確実に高い効果を得られるよう配慮しています。

## 目的

MIPでは、コース修了時まで、参加者が以下のテクニックを身付けられるようなコース作りをしています。

- 機能面・地理的な面において広く分散しているプログラムチーム内での計画、管理、作業のコーディネーション
- それぞれの組織が持つ目標をすり合わせ、纏め上げる技術

- キーとなるプログラムインターフェースの特定 / 管理
- 個別に動いている様々な組織のスケジュールを一つの包括的なスケジュールへの統合

プログラムのリスク、トラッキング、その他様々なマネジメント方法を導入することにより統合されたプログラム環境を生み出します。

## 利点

MIPに参加することにより、企業は以下の項目を実現することが可能となります。

- 職能上の枠を超えた、一貫した方法論を身につけることにより、職務的・物理的にもかけ離れたプログラムチームを一つにまとめあげる
- 目標をシェアすることにより、互いに協力し合う風土が生まれ、組織間の軋轢が減少する
- 一つにまとめた、信頼性の高いスケジュールに基づいた意思決定
- 複雑なプロジェクトも企業目標に沿って効果的に管理

## 内容/プロセス

MIPは、2日間にわたって行われるコースで、職能上の枠を超えたプログラムや、統合された環境下で行われるプログラムを管理するための、優れたテクニックを身につけることを最終目的としています。MIPでは以下の点にフォーカスしています。

- 統合プログラムの定義 / 組織化
- 統合プログラムの計画
- 統合プログラムのトラッキング / 管理

このコースでは、はじめに概念を説明します。それに続いてデモンストレーションやスケジュールに基づいた課題、グループ実習などが行われ、理解をより深めていきます。

MIPではプログラムを管理する上での技術的なスキルを身につけます。ここでは、人的管理や財務的な技術、プロダクト管理などのスキルについては扱いません。

自動化ツールについてはコース内で多少触れますが、実際に使用することはありません。しかし、コース内で紹介される様々なテクニック、プロセスは、市場に出回っている主要なソフトウェアツール全てに適用することができます。

## 概略

- はじめに
- プログラムの開始
- プログラム定義 / 組織化
  - 迅速な初期計画策定
  - 役割 / 責務の明確化
  - プログラムスコープの統合
- プログラムの計画策定
  - インタフェースの特定 / 調整 / 管理
  - スケジュールの統合
  - 統合されたスケジュールの最適化
  - インタフェースの持つリスクを査定
- プログラムのトラッキング / 管理
  - トラッキング要件の査定
  - 統合的なトラッキングプロセスを作成
- プログラム終了
- 導入にまつわる問題についてのディスカッション

## まとめ

今日の複雑な開発環境で、効果的な部門間協力プログラムを統合することに焦点を当てる場合、MIPは企業内において革新的なプログラム管理テクニックを導入する上で非常に効果的な、そして費用対効果の高い方法となります。MIPで用いられている方法論を採用することにより、企業の能力を継続して高めることが可能となり、予測どおりに、また、効果的に統合プログラムやプロジェクトを市場に投入することが可能となります。

## 参加対象者

部門の代表者であれば、その分野を問わずMIPで様々な方法論を学ぶことにより多くの利益を得ることが可能です。本コースは特に、他と複雑に関係するようなプロジェクトを担当しているプログラム・マネジャーやプロジェクト間の橋渡し役を務めるチームの中心となるような方にお勧めです。

参加条件：プロジェクト計画・管理(P&MP)トレーニングもしくはそれ同等のプロジェクト管理基本コースを受講していることが参加条件です。

## 期間

2日間(14時間)

## PDU

16ポイント

## 受講料

1名 141,750円(税抜き:135,000円)

## 言語

英語、日本語または日英のバイリンガル  
(バイリンガルコースは、外国人講師による英語中心のコースで、通常日本人講師が補助として同席し日本語による質疑応答を行っております。また、テキスト・教材等は全て英語・日本語で提供されます。)

